



# 矢

島さんはシルバー大学校40期の卒業生。その卒業生の集まり、佐野支部同窓会のまとめ役として、今年度（令和5年10月〜令和6年9月）まで活躍しています。

大学校に入学前は民間の会社勤めを50年。その間に海外の製造現場で品質管理の指導などを行っていました。その長い勤めを終えて第二の人生を考えた際、社会貢献と生きがいを求めて、シルバー大学校に入学したそうです。この大学校は栃木県が高齢者の学びの場として設置し、北、中央、南の3校があります。学習期間は2年ですが、矢島さんたちは新型コロナウイルス感染症の流行により休校となり、卒業まで3年かかりました。

同窓会の会員は約70人。清掃のボランティア（城山公園、KONOIKEグリーンフィールド、嘉多山公園）や研修会、親睦を図るための新年会、同窓生の作品を展

## キラリ話題の人

かずお

### 矢島 一男 さん

赤見町在住

シルバー大学校同窓会佐野支部代表



▲城山公園でのごみ拾い

## 社会貢献と生きがいを求めて

示する文化祭、グラウンド・ゴルフ大会などを行っています。研修会は昨年、侍塚古墳、ながわ水遊園などに出掛けました。今年度は文化祭を6月22日・23日に市役所で開催し、グラウンド・ゴルフ大会も行う予定です。そうした行事の準備や運営などを矢島さんが中心となり、役員や会員の皆さんと行っています。

高齢になると仕事もなく、テレビが話し相手という生活になりがちです。仲間付き合いや運動、ボランティア活動などは健康の維持のためにも必要です。矢島さんが言っていたように、生涯にわたっての学習と知識の習得、さらに社会貢献、ボランティア活動の実践などは生きがいがある充実した生活に大いに役立ちます。お話を聞いてみて9月開講のシルバー大学校で元気な高齢者としての生き方を目指すのも大切だと思いました。

（市民記者 福田満）

## ようこそ 市長室からこんにちは！



佐野市長  
金子 裕

佐野市は平均寿命が県内の中でも短いのを、こ存じですか？令和5年5月12日に厚生労働省より公表された、令和2年市区町村別平均寿命は、県内25市町の中で、男性が22位で80・5歳、女性が21位で86・5歳と低い順位となっていました。その要因として、特定健康診査や、がん検診などのけんしん受診率が低いことも考えられます。

昨年7月「佐野市健康長寿推進条例」を施行し、市民が健康で充実した毎日を送るための取り組みのひとつとして、協力企業と「健康・長寿づくりに関する連携協定」を締結し、けんしん受診率向上のためのPRもお願いしております。この広報さの6ページにも記載がありますが、5月下旬に各ご家庭に「けんしんスタートブック」を発送しますので、よくご覧になり、けんしんを受けて、ご自身の健康につなげていただきたいと思えます。また、今年

度から、40歳以上の方の肺がん検診、大腸がん検診の自己負担金を無料にし、より受けやすい体制を作りましたので、ぜひお受けください。さて、以前おすすめの観光スポットとして広報さのこのコーナーでも紹介させていただいた、本市と群馬県みどり市を結ぶ作原沢入線について、蓬萊トンネル手前で発生した大規模な土砂流出のため、平成31年4月から通行止めとなっておりましたが、栃木県において土砂流出箇所の治山事業を令和3年度から開始し、令和5年度をもって工事が完了しました。安全確認、路面の補修・修繕および清掃などを行い、車両の通行に支障がないことが確認できたため、先月15日に通行止めが解除されました。奥佐野からみどり市を通り、日光へつながる観光ルートについても事業化できるように進めていきたいと思えます。

地域の方との交流の場♪

## 浅市が開催されました



3月16日(土)、温かな日差しの中、フロム浅沼にて「浅市」が開催され、多くの人が集まり、にぎわいを見せました。

地域の取れたて野菜、手作りの雑貨、低価格のいろいろな食品の店が並び、100食限定で提供された炊き込みご飯と豚汁のモーニングセットには、朝早くから行列ができていました。

また、キッチンカーでの食べ物の出店もありました。中でも出来たてポップコーンの無料配布は、子どもたちに大人気でした。同じ敷地内にある「くまさんベーカリー」のパンも並び、売り切れていました。

「浅市」の開催は、地域の皆さんも楽しみにしているようです。これからも定期的に開催されることを願っています。

(市民記者 高松伸子)



①多くの人でにぎわう会場の様子

②取れたての野菜が並びました



防災機能を備えた地域の新しいシンボル

## 新都市中央公園開園

3月27日(水)、新都市中央公園の開園式典を行い、愛称「グランディ新都市セントラルパーク」がお披露目されました。

公園は全体で約3.2haあり、芝生広場は約1haの広さがあります。多目的広場やイベントステージがあるイベント広場、複合遊具などがある「みはらしの丘遊戯広場」、バスケットボールのハーフコートや壁打ちテニスコートを備えたスポーツ広場があります。

公園内にはフィットネス遊具などもありますので、健康づくりの一環としても、ぜひご利用ください。



高校生が自ら企画、運営して頑張りました!

## さのふえす! 2024

3月23日(土)、佐野市高校生プロジェクト・sanoteens主催による初のイベント「さのふえす! 2024」が駅前交流広場で開催されました。

メインとなるステージでは、和太鼓部(佐野日大高)、軽音部(佐野高)、書道部(佐野東高)、チアリーディング部(佐野日大高)、コーラス部(佐野東高)、吹奏楽部(佐野東高)の皆さんが出演し、いずれも素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。また「高校生たちの地元を盛り上げる心意気に応えたい」ということで、佐野ブランド大使・DOTAMAさんもスペシャルゲストとして駆け付け、イベントを盛り上げていただきました。

## 記事の訂正について

広報さの4月号11ページのまちの話題において「昭和37年3月に閉校になった氷室中学校」と記載がりましたが、正しくは「昭和47年3月に閉校になった氷室中学校」です。お詫びして訂正いたします。